

開設60周年記念 **BOAT RACE 住之江 GI太閤賞競走** オフィシャルパンフレット

MONSIEUR BOAT RACE 2016 G I 特集号

昔から地元大阪勢が強い!
モンスター **野中和夫**
回顧と展望

6人合わせてSGV43の超豪華メンバー 千成賞 関白賞 ポート界屈指のスピードレーサーが集結

開設60周年記念 **GI太閤賞競走** 住之江、夏の陣。メモリアル60回大会を彩る **ライブで電投** で楽しみいろいろ!

7/26(火) 27(水) 28(木) 29(金) 30(土) 31(日)

暑すぎるわい。
住之江、夏の陣。
合戦は大暑の「7月26日~31日」へと移された。

開設60周年記念 **GI太閤賞競走**

7/26(火) 27(水) 28(木) 29(金) 30(土) 31(日)

- ボートレース住之江・開門
7/26(火) 13:30 7/27(水)~31(日) 14:00
- 第1レース・スタート展示 14:30
- 第12レース・本場発売締切 20:45 (場外発売締切時間は本場の1分前です)



GI太閤賞競走 開設60周年記念 | 特設サイト |
http://www.suminoe.gr.jp/toku/16taiko60/

G1太閤賞 検索

全国のボートレース場およびチケットショップで場外発売!

●発売日・時間・形態(併売・外向など)につきましては、各場およびチケットショップのホームページなどでご確認ください。

開催期間中、平成28年熊本地震の災害支援として住之江ボートレース場内に募金箱を設置いたします。みなさまのご協力をお願いいたします。
募金は公益財団法人日本財団を通じ、被災者支援に活用させていただきます。

イベント ●時間、内容につきましては、都合により変更となる場合がございます。

7/26(火) 選手紹介 & 千成賞出場選手インタビュー 13:45~ / 中央ホール

7/27(水) 関白賞出場選手インタビュー 第6レース発売中(16:52頃~) / アクアライブステーション

開催期間中毎日 60周年記念パネル展 開門~

7/30(土) **ビーチの妖精 浅尾 美和** トークショー
①第5レース発売中(16:23頃~)
②第8レース発売中(17:55頃~) / 中央ホール

7/31(日) **ロンドンオリンピック銅メダリスト! 立石 諒** トークショー
①第5レース発売中(16:23頃~)
②第8レース発売中(17:55頃~) / 中央ホール

優勝戦出場選手インタビュー 第6レース発売中(16:53頃~) / 中央ホール

公開FMアクアライブステーション 各レース発売中 / アクアライブステージ

選手ふれあいコーナー アクアライブステーション

ファンサービス

7/27(水) **ありがとう60周年抽選会**
当日の住之江・第7レース以降の確定前舟券1,000円分をご提示いただいた方に、ガラポン抽選で豪華賞品をプレゼント。(お1人様最大5回まで)

1等賞 叙々苑 御食事券	1名様
2等賞 スーパードライ鮮度ギフトカード	3名様
3等賞 「自由軒」名物カレーセット	7名様
4等賞 有料席Bシート	30名様
5等賞 グランプリクオカード	50名様
6等賞 オリジナルボックスティッシュ	200名様
7等賞 お菓子+前夜祭応募券(5枚で1回応募)	

ダブルチャンス! 抽選で5組10名様をSG第31回グランプリ前夜祭へご招待!
第7レース発売開始(17:26頃~) / 中央ホール東側

7/28(木) 先着入場1,000名様に「SGグランプリオリジナルうちわ」をプレゼント!

7/29(金) **ラッキーカードプレゼント**
先着1,000名様にラッキーカードを配布。当日の第4レース、第7レースの3連単払戻金下2ケタと同じ番号のカードの方に素敵な賞品をプレゼント!

賞品 第4レース当選 オリジナル湯呑み	100名様
品 第7レース当選 オリジナルクオカード	100名様

配布 14:00~ / 各入場門
引換 第4レース確定(16:13頃)~第11レース発売締切(20:07頃) / インフォメーション前

7/30(土) 先着入場1,000名様に「SGグランプリオリジナルうちわ」をプレゼント!

太閤賞特別企画 住之江夏の陣 ナイターでどないだーキャンペーン

電話投票会員(ブラウザフォン、インターネットも含む)の方で、GI太閤賞競走開催期間中に「ボートレース住之江(12#)」に1万円以上ご投票された方に、抽選で現金や賞品をプレゼントいたします。

太閤賞 現金10万円分	1名様
千成賞 SHARP 蚊取り機能付き空気清浄機「蚊取り空清」	3名様
関白賞 燕三プレミアム ステンレスタンブラー	10名様
若武者賞 クオカード2枚セット(ビジュアル+優勝者)	100名様
60周年記念品 GI太閤賞オリジナル湯呑み2個	100名様

●テレボート会員登録で「郵便物送付可」の方のみのキャンペーンとなります(太閤賞・現金10万円分は除く)。

賞金バトルも後半戦に突入!
グランプリ前哨戦!
第44回 **GI高松宮記念特別競走**
10/3(月) 4(火) 5(水) 6(木) 7(金) 8(土)

ボート界の頂点を決める住之江、冬の陣。
THE GRAND PRIX
12/20(火) 21(水) 22(木) 23(金) 24(土) 25(日)

電投バトル 万倍券
ボートレース住之江 開設60周年記念 GI太閤賞競走 オリジナルクオカード…… 20名様

抽選で20名様にうれしいプレゼント!

先着1,000名様にラッキーカードを配布。当日の第4レース、第7レースの3連単払戻金下2ケタと同じ番号のカードの方に素敵な賞品をプレゼント!

賞品 第4レース当選 オリジナル湯呑み	100名様
品 第7レース当選 オリジナルクオカード	100名様

配布 14:00~ / 各入場門
引換 第4レース確定(16:13頃)~第11レース発売締切(20:04頃) / インフォメーション前

ハガキに、「GI太閤賞オリジナルクオカード希望」と記載のうえ、応募者の①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号および⑥本誌を入手したボートレース場・チケットショップ名を明記のうえ、右記の宛先までお送りください。
ご応募はお一人様につき1枚限りとし、複数のご応募は無効とします。

●ご応募いただいた方の個人情報については、当プレゼント以外には一切使用しません。また、応募ハガキは、賞品発送後に責任をもって処分いたします。



「太閤賞といえば、昔から地元選手が強い。トップレーサーたちが走りたがるのが、太閤賞です」

「モンスター」野中和夫、太閤賞 回顧と展望

野中 和夫 のなか かすお

登録番号2291・27期。1969年、住之江でデビュー。73年に徳山周年でGI初優勝、74年に住之江・オールスターでSG初優勝。艇王・彦坂郁雄とともにボートレース界をリードした、大阪のスーパースター。「ブッチー」「モンスター」の異名を持つ。2005年からは日本モーターボート選手会会長を務め、09年に引退。現在もMBPりんくう、MBP名張でのレース解説や全国のボートレース場のイベントへ出演するなど、精力的に活動している。通算勝率7.50、SG優勝17回、GI優勝39回。

メモリアル60周年 SPECIAL

ボートレースの聖地 住之江の底力！お盆にSG級を揃えて開催

「私が選手になったのは1969年（昭和44年）です。その時から住之江の周年には『太閤賞』という名前がついていましたね（67年・11周年から）。狭山池で4年、住之江に移って60周年です。

私が初めて勝った77年の太閤賞（21周年）はお盆開催（8月10日～16日）でした。8月初旬に徳山クラウン杯（徳山周年）、下旬にはMB記念（メモリアル）がありました。その間のお盆レースが、住之江の太閤賞でした。

当時は1号賞金から5号賞金まででありました（現在は2号賞金まで）。もちろん、住之江が一番高い5号賞金です。同じ周年記念でも、1号賞金のレース場の倍以上ありました。それだけではありません。副賞が凄かったんですよ。優勝賞

金と同額の高島屋商品券が乗用車、好きな方を選ぶのです。そりゃ、強い選手なら誰もが住之江に来ますよ。だから、SGよりもメンバーは濃かったですね。獲りたいと思って、簡単には獲らせてもらえませんでした」

“野中だけの表彰式典”年間表彰タイトルを総ナメ

「1976年（昭和51年）に私は勝率9.53、年間優勝16回、うちSG・GIで12回優勝しています。そこまで頑張ったのは年間表彰制度が誕生したからです。勝ち続ければ表彰されるやろと思ってね。勝率1位に優勝回数も1位、野中だけの表彰式典ですわ（笑）。これじゃマズいというので、ほかの人を敢闘賞に選んで員数を揃えました。ただ、その年は太閤賞（20周年）に出場していないんです。同日程の徳山クラウン杯を走っていましたからね。

その前の年、75年の太閤賞（19周年）は優勝戦に乗れませんでした。スタート事故やっただと思います（①①①⑥①①①）。優勝戦が寂しくなったらアカンと、最終日に番組さんに頼んで、優勝戦（第10レース）前の第9レースに最強メンバーを揃えてもらって走ったのを覚えています」

四大競走を超えた太閤賞初制覇の喜び

「その翌年、77年の太閤賞で優勝するのですが、スタートの瞬間に1艇身リードしていました。エンジンの出方が違っていましたから、パワーで負ける気はしませんでしたね。当時、松本進さんが考えたカッププロペラを

開設60周年記念 GI太閤賞競走

7/26(火) 27(水) 28(木) 29(金) 30(土) 31(日) BOAT RACE 住之江

1976年 第1回年間優秀選手

最優秀選手 (モーターボート大賞)	野中 和夫 (大阪)
新人優秀選手	北山 二郎 (奈良)
最高勝率選手	野中 和夫 (大阪)
最多優勝選手	野中 和夫 (大阪)
敢闘賞	安岐 義晴 (香川)
	北原 友次 (岡山)
	岡本 義則 (福岡)
	松本 進 (愛知)
優秀賞 (大衆賞)	野中 和夫 (大阪)

教えてもらっていたのです。

カップを入れるとプロペラの外径が小さくなる分、ターンをしてから早く回転が上がります。それだけだと伸びが止まるので、ライナー（エンジンの取り付けの高さを変える）を積んで、さらに厳しい減量もやっていました。そりゃ、負ける人はいませんよ。

勝ったときは『四大競走（SG）で優勝するより嬉しい』と表彰式のインタビューで答えました」

住之江の2マークは左見て、右見て、左を見る

「太閤賞といえば、地元選手が強いでしょ。その理由は“水”です。住之江の水面は見た目以上に狭いんです。水深も浅めで2マークの引き波がキツいんですよ。ボートも、ほかの場合が重いC級だったのに対して、住之江は軽いB級規格を使っていたね。直線のスピードが出るように触先の部分を軽くしてい

第11回太閤賞 [開設21周年記念] 優勝戦結果 (1977年8月16日・第10レース)

順位	選手名	出身	進入	ST
①	野中 和夫 (大阪)	④	08	
②	柴田 稔 (静岡)	②	31	
③	古谷 猛 (岡山)	①	17	
④	後川 博 (大阪)	⑤	25	
⑤	国光 秀雄 (長崎)	⑥	18	
⑥	北原 友次 (岡山)	③	21	

▶2連単 ⑥-④ 590円 (1番人気)
▶決まり手=捲り



ために左を見ます。小回りブイのところで初動を入れる感じですかね。ほかの選手を気にせず走るにはブッチ切ることが一番なので、いつも100mくらい差をつけて走っていました。

住之江は走る位置が重要なんです。それを知っているのが地元選手が強いのです。持ちペラ時代の松井繁は、2マークで必ず差して抜け出していましたね。グランプリで優勝している山崎

智也も、水面に対する自信のようなものを持っています」

今回の太閤賞も水面を熟知する大阪勢が中心

「今回の太閤賞も地元の大阪勢が中心です。松井繁、田中信一郎、太田和美のなかでエンジンの良いのを引いた選手がリードするでしょう。これにデビュー当時からレースが巧かった丸岡正典、エンジンを仕上げる湯川浩司ですか。吉永則雄と岡村仁にも期待したいですね。

遠征では峰竜太。SGをまだ獲っていませんが今が正念場です。桐生順平のターンにも注目しています」



地元3強に実績機が渡れば、シリーズの主役は間違いなし

ボートレース住之江開設記念競走 歴代優勝者

回	開催年	優勝者	回	開催年	優勝者	回	開催年	優勝者
初回	1956年	若間 幸一	第21回	1977年	野中 和夫	第42回	1999年	松井 繁
第1回	1957年	杉本 明子	第22回	1978年	石野 美好	第43回	2000年	倉谷 和信
第2回	1958年	岩崎 孝明	第23回	1979年	中道 善博	第44回	2001年	江口 兎生
第3回	1959年	平田 光治	第24回	1980年	彦坂 郁雄	第45回	2002年	田中信一郎
第4回	1960年	金藤一二三	第25回	1981年	中村 男也	第46回	2003年	松井 繁
第5回	1961年	金藤一二三	第26回	1982年	常松 拓支	第47回	2004年	田中信一郎
第6回	1962年	長瀬 忠義	第27回	1984年	吉田 重義	第48回	2005年	新美 進司
第7回	1963年	倉田 栄一	第28回	1985年	長嶺 豊	第49回	2006年	井口 佳典
第8回	1964年	吉田 弘明	第29回	1986年	彦坂 郁雄	第50回	2007年	松井 繁
第9回	1965年	北原 友次	第30回	1986年	小林 嗣政	第51回	2008年	吉川 元浩
第10回	1966年	北原 友次	第31回	1988年	小林 嗣政	第52回	2009年	松井 繁
第11回	1967年	鈴木 春己	第32回	1989年	池上 哲二	第53回	2010年	坂口 周
第12回	1968年	藤沢 清	第33回	1990年	渡辺 義則	第54回	2011年	石野 貴之
第13回	1969年	彦坂 郁雄	第34回	1991年	野中 和夫	第55回	2012年	湯川 浩司
第14回	1970年	北原 友次	第35回	1992年	福永 達夫	第56回	2013年	丸岡 正典
第15回	1971年	荒井 保	第36回	1993年	長岡 茂一	第57回	2014年	吉川 元浩
第16回	1972年	松尾 幸長	第37回	1994年	鈴木 幸夫	第58回	2015年	山崎 智也
第17回	1973年	北原 友次	第38回	1995年	安岐 真人	第59回	2016年	田中信一郎
第18回	1974年	彦坂 郁雄	第39回	1996年	濱村 芳宏			
第19回	1975年	後川 博	第40回	1996年	古川 文雄			
第20回	1976年	長谷川和雄	第41回	1998年	川崎 智幸			

第60回大会優勝戦 2016年7月31日 第12レース

1977年・21周年 初の太閤賞制覇！クールなモンスターの笑顔

優勝者 野中 和夫 (大阪) 「涼を呼ぶ競艇オールスター！」と銘打ち、全国のスターレーサーをお盆の7日間、住之江に集めた豪華シリーズ。野中は前年の1976年、1年間でSG3連続優勝を含むSG・GI12回と圧倒的な強さを見せていたが、太閤賞の優勝には縁がなく、どうしても獲っておきたいタイトルだった。優勝戦はコース取りがもつれたこともあって、4コースから「ロケットダッシュ」で一気に出て行った野中が圧勝。「4大レースで優勝するよりも嬉しいわ」と和んだ表情を見せた。

1999年・42周年 堂々と王者誕生！FKSを手の内に入れ快勝

優勝者 松井 繁 (大阪) 松井繁はデビュー当時「マイケル」と呼ばれていた。タレントのマイケル富岡によく似ていたからである。「王者」となったのは99年、グランプリを制してからだ。42周年はその年の3月に行われている。当時の住之江にはFKS（フライング警報装置）があった。鳴らせばレバーを放るしかない。松井はFKSを鳴らさないよう、ギリギリのラインを見極めてスタートを決めていた。何がかわろうと、与えられた条件のなかで最善を尽くす。その姿勢と対応力の高さは今も変わらない。

1996年・40周年 心情を読み切れ！古川と上瀧、師弟の固い絆

優勝者 古川 文雄 (長崎) 40周年は“読み”の大切さを教えてくれた。スタート練習は1991年に廃止、2002年にスタート展示となって復活した。96年はその中間の大会である。優勝戦には長崎の重鎮・古川文雄と、弟子の上瀧和則（現・日本MB選手会会長）が乗っていた。支部は違ったが、古川が佐賀市の郊外に住んでいた関係で師弟関係にあった。1号艇に弟子の上瀧、2号艇に師匠の古川。上瀧のインを想定する者が多かったが、結果は師匠・古川の1着。上瀧が大嶋一也の前付けを阻止している間に古川がインを取り、そのまま押し切った。

2011年・54周年 親子で今太閤に！王者相手に鉄壁のイン逃げ

優勝者 石野 貴之 (大阪) 石野貴之の父親（美好）もボートレーサーだった。近畿地区選と太閤賞、高松宮記念の優勝がある。父の太閤賞優勝は78年、貴之が生まれる前のことである。父に憧れ、息子も選手になった。近畿地区選は2010年に制し、次の狙いは太閤賞だ。2号艇で優出した50周年は1号艇の松井繁に一歩およばなかったが、54周年は逆で貴之が1号艇。今度は貴之が逃げ切って太閤賞初優勝。浜名湖の服部正彦・幸男親子に続く、2組目の「同一場親子周年覇者」となった。

苦難の狭山池時代から、ボートレースの聖地へ 60年 ボートレース住之江の60年

1952年	9月5日	狭山池で初開催
1956年	4月10日	狭山競走場での開催を打ち切る
	6月19日	住之江競走場で初開催（初回周年）
1961年	6月25日	節間売上の全国新記録。この頃より開催ごとに売上記録を更新
	8月1日	初のビッグレース「第八回全日本モーターボート選手権大会」開催
1972年	6月1日	業界初の電光掲示板、発売機が稼働
1974年	5月2日	ボートレースオールスター創設。第1回開催地に
1986年	12月18日	グランプリ創設。第1回開催地に
1988年	8月5日	業界最大の大型映像装置「アストロビジョン」完成
1996年	7月17日	オーシャンカップ創設。第1回開催地に
2000年	10月13日	公営競技界初の3連勝式・拡大2連複を発売
2004年	4月13日	世界最大の映像表示ディスプレイ・ギネス認定「ボートくん」稼働
2005年	7月8日	「住之江シティーナイター」初開催
2011年	4月16日	外向発売所「ボートパーク住之江」開設

千ばつにより干上がった狭山池から住之江へ移設。1956年6月19日、移設後初開催（初回大会）が行われた。

1961年、売上記録を更新し続ける住之江にビッグレース「全日本モーターボート選手権大会（ダービー）」が回ってきた

記念レース開催時の住之江。多くのファンが来場し、場内は熱気に包まれた

2000年、公営競技初の3連勝式用券が住之江で発売開始

2005年からナイターレース「住之江シティーナイター」がスタート

6人合わせてSGV43の超豪華メンバー! 千成賞 7月26日(初日) 第12レース

1号艇  SGV 12 3415 松井 繁 まつい しげる A1・大阪・46歳 例年この時期は慌てず騒がすのペースだが、今年は尼崎周年制覇に続き、SG開幕2戦で唯一の連続優出者と充実。 全国 7.51 住之江 7.97	2号艇  SGV 7 3557 太田 和美 おおた かすみ A1・大阪・43歳 王将戦優勝(住之江正月戦)で幕を開け、4月には三国周年制覇と、今年も要所で独特の存在感をしっかりと漂わす。 全国 7.46 住之江 7.62	3号艇  SGV 10 3622 山崎 智也 やまざき ともや A1・群馬・42歳 春のSG戦線ではモーター運に見放されたが、GI戦線では4月桐生DC優勝、5月平和島周年優出と快調そのもの。 全国 7.33 住之江 7.79	4号艇  SGV 7 3783 瓜生 正義 うりゅう まさよし A1・福岡・40歳 3年連続で優出を果たした6月の桐生周年で、自身9ヵ月ぶりとなるGI優勝。ナイター住之江にも、自信あり。 全国 7.74 住之江 7.94	5号艇  SGV 5 4024 井口 佳典 いぐち よしのり A1・三重・38歳 今年は悔しいGI準優勝が地元周年を含め3度あるが、恵まれての戸田周年優勝も。全体的に活気のある近況だ。 全国 7.78 住之江 7.55	6号艇  SGV 2 3719 辻 栄蔵 つじ えいぞう A1・広島・41歳 12年夏以降GI優勝から遠ざかるが、SGも含めて優出は多い。4月の三国周年では準優勝と、じんわり上昇中。 全国 7.69 住之江 7.39
---	---	---	---	---	---

ボート界屈指のスピードレーサーが集結! 関白賞 7月27日(2日目) 第12レース

1号艇  3556 田中信一郎 たなか しんいちろう A1・大阪・43歳 今年2月に3度目となる太閤賞制覇。その後も戸田、桐生の両周年で優出。テクニカルな走りでも高勝率を維持する。 全国 8.22 住之江 8.10	2号艇  4320 峰 竜太 みね りゅうた A1・佐賀・31歳 オールスターで優出3着。今ほしいのはSG優勝戦1着のみだが、全ての過程がその道に通じる。そう信じてひた走る。 全国 7.99 住之江 8.22	3号艇  4444 桐生 順平 きりゅう じゅんぺい A1・埼玉・29歳 4月に桐生、三国と続くGI戦線で連続優出し弾みをつけ、5月平和島周年で優勝。いよいよ王道を突き進むときが。 全国 7.76 住之江 7.23	4号艇  4044 湯川 浩司 ゆかわ こうじ A1・大阪・36歳 尼崎オールスターでは予選敗退後にFの悪循環。積極的な攻めには出づるところだが、地元ではプライドが許さない。 全国 7.31 住之江 7.12	5号艇  3590 濱野谷 憲吾 はまのや けんご A1・東京・42歳 慢性的なパワー不足が豪快戦にブレーキをかける。内にある勝負強さが目を覚ませば、圧巻の旋回力だねじ伏せる。 全国 6.76 住之江 7.45	6号艇  4028 田村 隆信 たむら たかのぶ A1・徳島・38歳 1年ぶりのSG戦となったクラシックでの優出は、レーサーとしての資質の高さの証明であり、復活への予告だ。 全国 6.79 住之江 7.39
--	---	--	---	--	--

予備 ①4042 丸岡 正典(大阪) ②3780 魚谷 智之(兵庫)

関東 03名

4266 長田 頼宗 おさだ よりむね A1・東京・31歳 SG覇者のプライドがある。イン戦で強さ。 全国 6.44 住之江 7.69	4362 土屋 智則 つちや ともり A1・群馬・31歳 桐生周年で準優出。カドから機敏に攻める。 全国 6.04 住之江 6.62	4460 後藤 翔之 ことう しょうし A1・東京・30歳 期始めのFが心配だが攻撃姿勢は崩さない。 全国 6.27 住之江 6.87	4468 大池 佑来 おおいけ ゆうき A1・東京・29歳 差しに切れ味。6月津で優勝と勢いもある。 全国 6.96 住之江 6.47	4573 佐藤 翼 さとう つばさ A1・埼玉・27歳 捲り急増中で桐生周年は0台スタート連発。 全国 6.55 住之江 6.26
--	---	--	--	--

近畿 17名

3780 魚谷 智之 うおたに ともゆき A1・兵庫・40歳 特別戦優勝から遠ざかるが超速旋回に威力。 全国 7.08 住之江 7.29

3833 中辻 博訓 なかつじ ひろのり A1・福井・41歳 イン不敗記録を持っていったほどのイン巧者。 全国 6.34 住之江 5.41	3887 鎌田 義 かまた ただし A1・兵庫・42歳 前期は8点勝率へ一歩届かずもパワー攻勢。 全国 7.80 住之江 7.49	4042 丸岡 正典 まるおか まさのり A1・大阪・36歳 陸では脱力系、水面で豪腕発揮の攻撃派だ。 全国 6.79 住之江 7.12
--	--	---

東海 7名

3489 大場 敏 おおば さとし A1・静岡・49歳 SG初優出の地で巧腕発揮しGI初制覇へ。 全国 6.54 住之江 7.22	3909 佐々木 康幸 ささき やすゆき A1・静岡・42歳 イン速攻と鋭い捲り差しの二段構えで勝負。 全国 7.05 住之江 7.32	4409 坂元 浩仁 さかもと ひろひと A1・愛知・30歳 スピードを前面に押し出した走りに好感度。 全国 6.60 住之江 6.35	4492 本多 宏和 ほんだ ひろかず A1・愛知・29歳 5月芦屋で優勝。展示好時計なら番増加。 全国 6.53 住之江 5.86	4524 深谷 知博 ふかや ともひろ A1・静岡・28歳 静岡の若手エース。妻の地元でアピールだ。 全国 7.58 住之江 6.51	4579 中嶋 健一郎 なかじま けんいちろう A1・三重・27歳 捲りに威力があり、必ず高配当に貢献する。 全国 6.37 住之江 4.88
--	---	---	---	--	--

瀬戸内 11名

3942 寺田 祥 てらだ しょう A1・山口・37歳 2000走以上もスタート事故なく、この強さ。 全国 6.88 住之江 5.14	4030 森高 一真 もりたか かずま A1・香川・38歳 鋭い眼光と同じくシャープな差し技が武器。 全国 6.72 住之江 5.96	4052 興津 藍 おきつ あい A1・徳島・35歳 インの強さが際立つが中枠だと手堅い走り。 全国 7.00 住之江 5.88
4089 妹尾 忠幸 せのお ただゆき A1・岡山・35歳 GI初日の高配当メーカー。穴党は要注意。 全国 6.44 住之江 6.80	4172 森定 晃史 もりさだ こうじ A1・岡山・33歳 客同様に俯瞰して展開を読む。混戦に強い。 全国 6.57 住之江 5.81	4361 柳生 泰二 やぎゅう たいじ A1・山口・31歳 パワー&スピード勝負で今期優出ラッシュ。 全国 6.95 住之江 5.56
4459 片岡 雅裕 かたおか まさひろ A1・香川・30歳 大村、鳴門で10連勝と調子づけば強さ発揮。 全国 6.79 住之江 6.33	4471 新田 泰章 にった やすあき A1・広島・29歳 果敢な攻めが頼もしい。カドなら必ず捲る。 全国 6.68 住之江 3.29	4571 菅 章哉 すが ふうや A1・徳島・28歳 負けず嫌いな性格でレースも全速で攻める。 全国 6.42 住之江 5.68

出場予定選手

所属支部地区別・登録番号順
ドリーム戦出場選手は上掲

登録番号 選手データの
選手名 級別・支部・年齢(前検日現在)

●病気などにより出場メンバーが変更になる場合があります。

2016年1月1日~6月10日の最近6ヵ月勝率	2013年7月1日~2016年6月10日の住之江3年勝率
-------------------------	------------------------------

九州 9名

4174 赤坂 俊輔 あかさか しゅんすけ A1・長崎・33歳 スマートな走りが身上。インで勝ちに出る。 全国 7.24 住之江 7.52
--

4099 吉永 則雄 よしなが のりお A1・大阪・37歳 GI優勝への期待は毎度のこと。今度こそ! 全国 6.88 住之江 7.13	4262 馬場 貴也 ばば よしや A1・滋賀・32歳 最速男にそろそろ「GI王者」も加えたい。 全国 6.48 住之江 6.62	4311 岡村 仁 おかむら まさし A1・大阪・32歳 レース巧者のイメージ強く混戦向きの走り。 全国 6.71 住之江 6.60
4391 松田 祐季 まつだ ゆうき A1・福井・30歳 2代目ヤングタービー覇者は全速戦に迫り。 全国 7.17 住之江 6.55	4427 秦 英悟 はた えいご A1・大阪・30歳 GI出場回数が増えてきた。積極性を評価。 全国 6.48 住之江 6.28	4448 青木 玄太 あおき げんた A1・滋賀・29歳 やまとチャンプがGI獲りへスピード全開。 全国 6.51 住之江 4.86
4512 高野 哲史 こうの さとし A1・兵庫・27歳 イン31連勝の記録を持つ。4月当地戦優勝。 全国 6.99 住之江 7.19	4659 木下 翔太 きのした しょうた A1・大阪・25歳 当地正月戦優出が自信に。津でGI初優出。 全国 7.21 住之江 5.90	4719 上條 暢嵩 かみじょう のぶたか A1・大阪・22歳 6月当地戦で優勝と水面攻略に自信を持つ。 全国 6.52 住之江 5.56

東西若武者戦 7月26日(初日) 第5レース 出場予定選手 ●枠番は未定

4460 後藤 翔之 (東京)	4477 篠崎 仁志 (福岡)	4500 山田 康二 (佐賀)	4512 高野 哲史 (兵庫)	4524 深谷 知博 (静岡)	4659 木下 翔太 (大阪)
------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------



住之江、夏の陣。

秋の高松宮杯、冬のグランプリとはひと味違う、“夏”の住之江で勝つ!

暑すぎる! 熱すぎる!!

夏の住之江水面&モーターを読む

松下 央 ●「デイリースポーツ」

暑すぎる昼間はモーターもバテ気味。ナイター時間帯は点数絞ってシビアに勝負!



コース 明るい時間はダッシュ強襲に期待

夏場の住之江はゆるやかな向かい風が中心。また、スタンドが風を遮る形となっているので、水面が荒れることは少なく、今回の太閤賞も絶好の水面コンディションで開催されることになるだろう。

昨年1年間の1コースの1着率は55.2%と高く、住之江は24場で有数のイン水面としても知られる。ただ、昨年の7、8月の2ヵ月に限定すれば、1コースの1着率は49.9%とインが強いことは間違いないが、やや1着率は下がる。

その要因として挙げられるのが、気温の上昇。気温が高い時間帯で行われるデイリースポーツでは、回転の上がり鈍くなると言われる。そのことでスロー勢がスタートで立ち遅れることが見られ、センター、ダッシュ勢の強襲が決まるシーンもある。

それでも、日が暮れ、ナイターの時間帯では、気温も下がってくるので、モーターのパワーも上がってくる。そのためナイターレースはインが強くなる傾向。今回はGIということもあり、スリット隊形が大きくばらつくことは少ないだろう。シリーズを通じてイン優勢の流れが強くなると言って良い。

3連単 暗くなったら、素直に1号艇から

最近の記念レースでは、個性派を除けば、進入で積極的に動く選手は少ない。そのため進入は3対3の枠なりに落ち着くことがほとんど。ゆったりとした進入になるので、住之江が舞台となれば、おのずとインが幅を利かせるレース展開になってくるだろう。特にナイターはその傾向が強くなる。モーター的な面でもそうだが、番組面でも後半レースは1号艇に実績のある銘柄クラスを置くことが多くなる。となれば、やはり舟

券は1号艇を中心に組み立てるのがベター。インコースから先に回れば、3着を外すことは少なく、大きな配当は望めないだろうが、1号艇から点数を絞って勝負するのが賢明か。

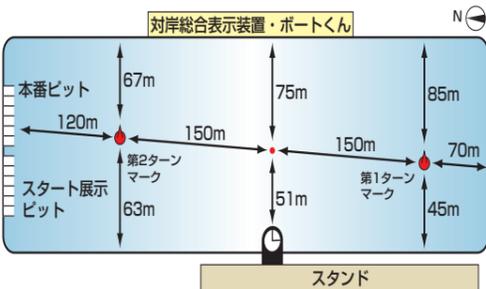
高配当を期待するならデイリースポーツか。気温が高い時間帯はモーターのパワーが上がらない。後方から勢いをつけてスリットを通過すれば、センター、ダッシュ勢でも出番は出てくる。また、どこの場でもそうだろうが、進入で乱れそうな場合高配当決着の期待は高くなる。スロー勢が深くなり、楽な起し位置にならないならカマシ勢につぶされるシーンも。もちろん内が勝つこともあるが、それは仕方なしと諦めて、スタート展示で進入が乱れそうならダッシュに引っ張る艇から買って穴を狙うのもひとつの手だろう。

モーター 良くも悪くも気配の激変はない

住之江のモーターは3月19日を使い始め。まだはっきりとした相場は固まっていないが、素性の良さそうなモーターと、そうではないモーターとでは差はある印象だ。ただ、まだ勝率や2連率は乗り手によって左右されている部分もあり、数字を鵜呑みにすることはできない。数字は低くても素性の良さを感じさせるものもあり、目立った実績はなくとも、実力や調整力のある記念レーサーが乗れば、仕上がる可能性は十分にある。

出力低減モーター、そして現行のプロペラ制度になってからはモーターの抽選運が重要さを増している感じだが、やはり太閤賞でもそうなるだろう。整備や調整で激変することは稀なので、平凡なモーターを手にした選手は苦戦を強いられることも考えられる。

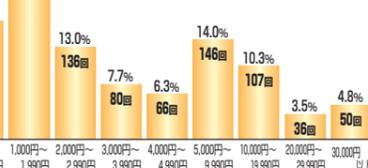
ナイターということでも時間帯による調整力や対応力も問われる。昼が良くても夜はそうでもない。その逆もしかり。試運転やスタート特訓、またスタート展示での気配はしっかりチェックすることをオススメしたい。



3連単 最近6ヵ月 コース組み合わせ発生回数ベスト10

順位	コース組み合わせ	発生回数	順位	コース組み合わせ	発生回数
①	11-2-8	74回	⑥	1-4-8	30回
②	11-8-4	57回	⑦	2-11-8	30回
③	11-8-2	56回	⑧	2-11-4	30回
④	11-2-4	48回	⑨	11-2-6	29回
⑤	11-4-2	34回	⑩	11-8-6	26回

3連単 最近6ヵ月 払戻金分布



最近6ヵ月 進入コース別成績 (2016年1月1日~6月10日/1,044レース)
1コース 勝率 7.88 1着率 52.2% 2着率 18.1% 3着率 11.1% 平均ST 0.17 逃げ 510回 捲り 0回 差し 0回 遅れ 34回
2コース 5.66 16.3% 23.2% 18.9% 0.17 0回 50回 0回 103回 15回 2回
3コース 5.48 12.6% 22.5% 19.8% 0.16 0回 49回 52回 13回 15回 3回
4コース 5.09 10.6% 16.8% 22.5% 0.16 0回 49回 29回 23回 10回 0回
5コース 4.17 6.2% 13.4% 14.3% 0.16 0回 13回 43回 2回 5回 2回
6コース 3.19 2.0% 6.1% 13.4% 0.18 0回 5回 11回 2回 3回 0回

BOAT RACE 住之江 the DATA

モーター2連率ベスト15 (2016年3月・使用開始~6月10日)

順位	モーター番号	2連率	勝率	ワンポイントチェック
①	36	65.0%	7.08	5節使用で4優出。全体に力感◎
②	70	59.6%	7.32	GWの全大阪で松井繁が優勝飾る
③	13	54.6%	7.00	乗り手に恵まれた感もバランス◎
④	22	53.1%	6.71	行き足、出足にかけてがバワフル
⑤	22	52.2%	6.37	5月女子戦で魚谷香織が準完全V
⑥	69	46.8%	6.09	6月戦で上條暢高を初優勝に導く
⑦	71	46.8%	5.83	数字ほど目立った動きはなくて...
⑧	4	46.7%	6.38	調整が合えばストレート系は上々
⑨	60	46.2%	5.95	初下ろしで丸岡正典V。実戦定◎
⑩	15	45.5%	5.87	6月B級の池田真治が抜群の気配
⑪	21	45.2%	6.36	乗り手を問わず力強い舟足を披露
⑫	20	44.4%	5.98	回り足◎。レースで力強さを発揮
⑬	39	43.2%	6.27	使い始めは力感見せるもやや下火
⑭	52	43.2%	5.80	合えばスリット近辺の気配は良好
⑮	23	42.9%	6.02	乗り手によって気配にばらつきが
⑯	18	42.9%	5.90	出足、回ってからの足はやや強め

●住之江はチルト1.5度まで使用できます。

開設60周年記念 GI太閤賞競走

7/26(火) 27(水) 28(木) 29(金) 30(土) 31(日) BOAT RACE 住之江

注目の6モーター

36号機 2連率65.0%
優勝こそないが、5節使用して4優出、準優勝3回、2連率は65%の数字を残している。誰が乗っても気配は高いレベルで安定しており、素性の良さは◎だ。

2号機 2連率53.1%
5月土山卓也がトップ級のパワーでシリーズ4勝。優出は5月オール大阪の野添貴裕(4着)だけだが、初下ろしからずっと力感たっぷりの舟足を見せている。

22号機 2連率52.2%
5月ヴィーナスシリーズで魚谷香織が準パーフェクトV。どの足も◎の付く抜群気配に仕上げた。乗り手を問わず仕上がる印象で、力強いパワーが光っている。

3号機 2連率40.4%
乗り手には恵まれていなかったが、初下ろしから気配を見せていた一基。4月竹本太樹、6月藤智史は抜群の行き足をみせ、その素性の良さをアピールした。

58号機 2連率39.5%
B級の松本弓雄が初下ろしで準優敗退も予選を2位通過。ストレート関係を中心に好気配を見せた。どちらから言えば伸び型傾向も、総合的に力強さが光る。

51号機 2連率39.5%
使い始めは実戦型で「このモーターがトップかも」と思わせる力強さを見せていたが、やや下火。それでも調整力のある記念レーサーが乗れば復活の可能性も。



地元大阪勢を脅かす!?



3622 (群馬) **山崎 智也**
グランプリ2勝を含め、当地はSG優勝3回、GI優勝2回。地元勢にとって最大のライバルになることは間違いない。

住之江好相性の遠征勢4選手



4024 (三重) **井口 佳典**
住之江はSG優勝2回、GI優勝1回の戦歴を残しており相性は抜群。自慢のスタート力を生かした攻撃力はコース不問だ。



4512 (兵庫) **高野 哲史**
4月末の当地一般戦で10戦中7勝をマークして優勝した。現行モーターをしっかりと仕上げたことは今回も有利に働きそう。



4573 (埼玉) **佐藤 翼**
住之江では2年前に一般戦で優勝している。戸田育ちらしくセンター、ダッシュからの強襲には一撃の魅力がたっぷりだ。

GI太閤賞でアピールだ!



4659 (大阪) **木下 翔太**
1月唐津周年でGI初勝利、尼崎地区選で初のGI予選突破、そして4月津周年でGI初優出と、今年は記念戦線で一気にキャリアアップを果たしている。「正月戦(全大阪王将戦)で優出できたことが自信になった」と、すべては住之江で礎を築いたため。まだまだパンチ力不足と課題を挙げるが、「上の舞台上上がってやる!」という強い意志も持っている。メッカ育ちの心意気をここで見せつけるか。

一撃期待の地元若手2選手



4719 (大阪) **上條 暢高**
父は気迫の捲り一撃が持ち味の“大阪いてまえレーサー”上條信一。暢高の方はクールに自在にさばくタイプ。それでも4カドなら鋭いスタートを放って強気に攻め込むといった、父のDNAを感じさせる走りを見せてくれる。最優秀新人の座は同期の村上遼に譲ったが、110期でA1級一番乗りを果たした。そしてGI初挑戦を地元水面で迎える。今年の住之江地元スター候補が、真のスター街道を目指す。



ボートレース住之江 電話情報ガイド

■テレドーム
レース結果(3連単・2連単) ☎0180-996-123
レース結果(その他)..... ☎0180-996-124
オッズ(2連単)・実況 ☎0180-996-456
オッズ(3連単)・実況 ☎0180-996-457
開催案内..... ☎0180-996-360
競技情報..... ☎0180-996-789
公開FMアクアライブステーション(実況) ☎0180-996-996

ボートレース住之江 ホームページ

ボートレース住之江 検索

開催期間中毎日、全レース実況生中継!

BS
BS7ジ 7月31日(日) 16:00~16:56
BS11 7月31日(日) 20:00~20:54

CS
7月26日(火) 13:00~17:15 JLC 681HD
17:00~21:00 JLC 680HD
7月27日(水) 14:00~17:15 JLC 681HD
17:00~21:00 JLC 680HD
7月28日(木)~31日(日) 15:00~21:00 JLC 680HD